

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）		
ナンバリングコード	E41204	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／総合レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年／開講期	4 年／通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002719	クラス名	今西ゼミ
担当教員名	今西 衛		
履修上の注意、履修条件	ゼミでは、どんな小さなことでも構わないので、まちの課題を自分自身でみつけて、ゼミの仲間と一緒に課題を解決する政策を議論してください。学生皆さんの議論が非常に重要です。わからないことは、一人で悩まないでください。また、議論だけだと、主観的になったり、感情的になったりするもので、ものごとを客観的に捉え、論理的に説明できる(相手が納得できる)力を身につけてください。レポートは採点ご返却します。まちづくりに関して予習復習をしておくこと。その他備考欄を参照すること		
教科書	みなさんの関心にあわせて適宜、紹介します。		
参考文献及び指定図書	増田寛也「地方消滅-東京一極集中が招く人口急減」、中公新書、2014 デービッド・アトキンソン「イギリス人アナリスト 日本の国宝を守る」、講談社+α 新書、2014		
関連科目	地域マネジメントコース必修科目他、詳しくは備考欄を参照すること		

○基本情報		
授業の目的	世の中で起きている社会現象を経験と勤のみでは、正しく理解できなかつたり、問題の解決にはつながらないことがあります。 このゼミでは、科学的なデータから客観的に社会現象をとらえることで、政策評価を行う力(データサイエンス)を養ってもらいます。これらからの時代A.I.にできない、創造力、マネジメント能力を身につけてもらいます。 ゼミナールⅡA、ゼミナールⅡB、ゼミナールⅢ、や講義科目の社会調査法、まちづくりマーケティング、地域ブランド論、地域イノベーション論、演習科目のフィールドスタディⅡ、フィールドスタディⅢの内容を踏まえ、持続可能(SDGs)な地域の課題を解決し、卒業研究に結びつけます。	
授業の概要	地域をメインテーマとして、みなさんの関心にあわせたテーマを設定し、問題発見、分析、課題解決、プレゼンテーションを行い、最終的に、学内外の報告会での報告、論文発表、卒業論文につなげていきます。正課時間外の活動も積極的にゼミ活動に参加してもらいます。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ:地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	まちで起きている出来事を理解し、客観的に理解する力を身につけてもらいます。		20点	20点
【知識・理解】	まちの活性化で必要なこと、マーケティングの知識を身につけてもらいます。		10点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	調査を行える技能、レポート、プレゼンテーションの表現力を身につけてもらいます。		10点	10点
【思考・判断・創造】	まちの活性化というプロでも難しい課題を、どのような切り口で考え、新しいアイデアを出せるかを身につけてもらいます。		10点	10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
毎回の講義で課題が課されます。したがって、毎回出席していないと、課題も提出できませんので注意してください。 Sレベル: ゼミの議論を超えて、課題の解決のためそれを根拠づける説明がなされている。 Aレベル: ゼミの内容を踏襲し、課題の解決のためそれを根拠づける説明がなされている。 Bレベル: 課題の解決手段はあるが、それを根拠づける説明が少ない。 Cレベル: 課題解決の提案がない 課題は翌週ゼミの中で議論することでフィードバックします。他の学生の意見を聞いて、課題の内容をブラッシュアップするなどして、学習成果を上げてください。

○その他
履修上の注意 わからないことがあれば、その都度、講義時間内、あるいは研究室、メールなどで積極的に質問してください。小さな疑問から大きな関心につながる場合があります。
関連科目 地域マネジメントコース必修科目:社会調査法、まちづくりマーケティング、地域ブランド論、地域イノベーション論、 演習科目:フィールド・スタディⅠA、ⅠB、Ⅱ、Ⅲ、まちづくりマーケティング演習、フィールド調査 講義科目:地域経営論、観光学入門、観光ビジネス論、データ解析A、経済統計A、統計解析B、システム分析論、プログラミング入門、プログラミング言語
授業計画 講義内容については、レポートの採点結果、習熟度に応じて内容を変更する場合があります。
講義資料は、レポートなどは、ウェブ上で公開しています。 https://www.nbu.ac.jp/~imanishimm/ 「今西 NBU」で検索して下さい。一部、学内のみ閲覧可能、パスワード制限などの閲覧制限があります。質問等は、オフィスアワーか、メールで問い合わせして下さい。詳しくは、第1回目の講義で説明します。
参考書 日本人の勝算:人口減少×高齢化×資本主義、デービッド アトキンソン、東洋経済新報社、978-4492396469 BANK4.0 未来の銀行、ブレット キング、東洋経済新報社、978-4492654866 東京大学のデータサイエンティスト育成講座 ~Pythonで手を動かして学ぶデータ分析~ 塚本邦尊、マイナビ出版、978-4839965259 社会科学と因果分析:ウェーバーの方法論から知の現在へ、佐藤 俊樹、岩波書店、978-4000613156 言葉と数式で理解する多変量解析入門、小杉 考司、北大路書房、978-4762830471 社会科学系論文の書き方、明石芳彦、ミネルヴァ書房、978-4623083794 観光亡国論、アレックス・カー、中央公論新社、978-4121506504 原則対面で行いますが、感染状況等を踏まえ、講義形態を変える場合があります。

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 今西 衛	授業コード	E002719
学修内容					
1. オリエンテーション・テーマの選定 各グループごと卒業研究を意識したテーマを設定してください。					
予習	ゼミナールⅢの内容をまとめておく				約2時間
復習	テーマが卒業研究として妥当であるか検討する				約2時間
2. 問題発見 各自、テーマに沿った問題発見をし、整理をしてください。適宜、発表してもらいます。					
予習	発表の準備をする				約2時間
復習	それぞれのグループの発表を聞いて、内容を精査する。				約2時間
3. 問題発見 各自、テーマに沿った問題発見をし、整理をしてください。適宜、発表してもらいます。					
予習	発表の準備をする				約2時間
復習	それぞれのグループの発表を聞いて、内容を精査する。				約2時間
4. データ収集 データを収集してください。適宜アンケート調査も実施ます。					
予習	事前にデータを収集してください				約2時間
復習	集まらなかったデータ、必要なデータを列挙してください。				約2時間
5. データ収集 データを収集してください。適宜アンケート調査も実施ます。					
予習	事前にデータを収集してください				約2時間
復習	集まらなかったデータ、必要なデータを列挙してください。				約2時間
6. データ収集・アンケートの作成 データを収集してください。適宜アンケート調査も実施ます。					
予習	事前にデータを収集してください				約2時間
復習	ないデータはアンケートを行います。アンケートの準備をします。				約2時間
7. データ収集・アンケートの作成 データを収集してください。適宜アンケート調査も実施ます。					
予習	社会調査法の内容を復習してください。				約2時間
復習	アンケートを精査してください。				約2時間
8. データ収集・アンケートの実施 データを収集してください。適宜アンケート調査も実施ます。					
予習	社会調査法の内容を復習してください。				約2時間
復習	アンケートを精査してください。				約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 今西 衛	授業コード	E002719
学修内容					
9. データの整理 収集したデータを整理します					
予習		コーディングの準備をします			約2時間
復習		コーディングします			約2時間
10. データの整理 収集したデータを整理します					
予習		コーディングの準備をします			約2時間
復習		コーディングします			約2時間
11. データの整理 収集したデータを整理します					
予習		コーディング作業			約2時間
復習		コーディング作業			約2時間
12. データ入力 収集したデータを入力します					
予習		データ入力			約2時間
復習		データ入力			約2時間
13. データの分析 データをインポートします					
予習		SASの使い方を復習しておく			約2時間
復習		データ分析の妥当性を検討する			約2時間
14. データの分析 データを単純集計します					
予習		SASの使い方を復習しておく			約2時間
復習		データ分析の妥当性を検討する			約2時間
15. データの分析 データをクロス集計します					
予習		SASの使い方を復習しておく			約2時間
復習		データ分析の妥当性を検討する			約2時間
16. データの分析 データを単回帰分析を行います					
予習		SASの使い方を復習しておく			約2時間
復習		データ分析の妥当性を検討する			約2時間

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ） 今西 衛	授業コード	E002719
学修内容					
17. データの分析 データをモデルに合わせて具体的に分析します（ロジットモデルなど）					
予習		SASの使い方を復習しておく			約2時間
復習		データ分析の妥当性を検討する			約2時間
18. データの分析 データをモデルに合わせて具体的に分析します（ロジットモデルなど）データの解釈を含みます。場合によっては、モデルの再構築を行います。					
予習		SASの使い方を復習しておく			約2時間
復習		データ分析の妥当性を検討する			約2時間
19. データの分析 データをモデルに合わせて具体的に分析します（ロジットモデルなど）データの解釈を含みます。場合によっては、モデルの再構築を行います。					
予習		SASの使い方を復習しておく			約2時間
復習		データ分析の妥当性を検討する			約2時間
20. データの分析 データをモデルに合わせて具体的に分析します（ロジットモデルなど）データの解釈を含みます。					
予習		SASの使い方を復習しておく			約2時間
復習		データ分析の妥当性を検討する			約2時間
21. プレゼンテーション、卒業論文の作成 プレゼンテーションと卒業論文を作成します。					
予習		課題を解決するためにはどのような提案が良いか考えてくる			約2時間
復習		議論を踏まえた上で、レポートを完成させる			約2時間
22. プレゼンテーション、卒業論文の作成 プレゼンテーションと卒業論文を作成します。					
予習		レポートの要点をまとめておく			約2時間
復習		スライドが他人が聞いても分かるかどうか相互にチェックする			約2時間
23. プレゼンテーション、卒業論文の作成 プレゼンテーションと卒業論文を作成します。					
予習		発表の練習をしておく			約2時間
復習		他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
24. プレゼンテーション、卒業論文の作成 プレゼンテーションと卒業論文を作成します。					
予習		スライドを修正しておく			約2時間
復習		他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間

○授業計画		科 目 名	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）	授業コード	E002719
		担当教員	今西 衛		
学修内容					
25. プレゼンテーション、報告書の作成					
プレゼンテーションと報告書を作成します。					
予習		スライドを修正しておく			約2時間
復習		他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
26. プレゼンテーション、卒業論文の作成					
プレゼンテーションと卒業論文を作成します。					
予習		スライドを修正しておく			約2時間
復習		他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
27. プレゼンテーション、卒業論文の作成					
プレゼンテーションと卒業論文を作成します。					
予習		スライドを修正しておく			約2時間
復習		他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
28. プレゼンテーション、卒業論文の作成					
プレゼンテーションと卒業論文を作成します。					
予習		スライドを修正しておく			約2時間
復習		他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
29. プレゼンテーション					
プレゼンテーションしてもらいます。					
予習		スライドを修正しておく			約2時間
復習		卒業論文を完成させる。			約2時間
30. プレゼンテーション					
プレゼンテーションしてもらいます。					
予習		スライドを修正しておく			約2時間
復習		卒業論文を完成させる			約2時間
31. 定期試験					
定期試験はありませんが、フィールドワーク、学内外での報告は評価の対象とします。また、卒両論文は発表会で発表します。					
予習		学内での発表			約2時間
復習		学外での発表			約2時間
32.					
予習					約2時間
復習					約2時間